令和2年度長野市健康増進・食育推進審議会議事録

日 時 令和2年8月6日(木) 午後2時~3時5分

場 所 長野市保健所会議室AB

出席者:中村会長、笠原委員職務代理、青木委員、小笠原委員、風間委員、北沢委員、 久保委員、栗林委員、黒岩委員、小泉委員、小林委員、小松委員、澤口委員、 竹内委員、原委員、原山委員、宮澤委員、吉澤委員

傍聴者:1名

次第

- 1 開会
- 2 あいさつ 中澤保健福祉部長

委嘱

委員の紹介

事務局の紹介

会長選出

会長職務代理者の指名

- 3 議題
- (1) 第三次長野市健康増進・食育推進計画(ながの健やかプラン21)推進について
 - ア 計画の指標に係る進捗状況について

資料 1

イ 本市の重点的な取組について

容料 9

- (2) その他
- 4 その他
- (1) 長野市健康増進・食育推進審議会の開催予定について
- 5 閉会

議事における意見等

資料1について

(会長)

概要版に正誤表があるが、パーセントを削除するということで良いか。

(事務局)

人口規模を比較しているときは、割合ではなく数値になるためパーセントは削除する。

(会長)

「人(にん)」はつかないのか。

(保健所長)

「人口 10 万人に対して何人」の場合は「人」がつくが、「人口 10 万に対して何」の場合はつかない。

資料2について

(宮澤委員)

健康寿命の延伸を目的として主に、メタボリックシンドローム、高血圧、高脂血症、糖尿病を中心に活動して医療費を抑える面から取り組んでいるが、フレイルに触れているのは最後のところになっている。健康寿命の延伸という意味合いで最近では骨や筋肉の低下という虚弱に対する取り組みはどうか。

(事務局)

昨年度、医師会に支援いただき、フレイル予防推進検討会が庁内でも立ち上がった。医師会、歯科医師会、薬剤師会にも出席いただき、フレイル予防推進に関する連携会議を行っている。そのほかに昨年度フレイル予防キックオフイベントという形で、市民にフレイルという言葉を知ってもらうためのイベントを行った。また、医師会と共に自身の筋肉や身体の状況を確認できる「フレイルチェック&ガイド」を作成し、市民には出前講座やイベント等で配布している。食事が取れないというお口の些細なトラブルから虚弱になっていくことがあるが、オーラルフレイルや食事に関することを個別相談または講座という形で行っている。また、地域の皆さんが運動を継続する場を設けていただける場面や、飲み込む力を鍛えるためのフレイル予防を視点とした内容にも取り組んでいただけるよう支援している。

(宮澤委員)

健康寿命延伸という目的で行うのであれば、3つの中長期的な目標の中にフレイルという言葉を是非入れていただきたい。

(笠原委員)

宮澤委員の意見に関連して、フレイルを予防することに関して、食と運動を結び付けたような形で横断的に取り組みを進めていくことが非常に重要ではないかと思う。

(事務局)

久保委員から事前に「何を平均寿命の基準としているのか。」と質問をいただいているので回答する。平均寿命とは 0 歳における平均余命というが、例えば令和元年度に生まれた赤ちゃんがどのくらいの期間生きられるかである。死亡状況を踏まえて平均寿命があるが、がんや自殺など死亡状況が多いと平均余命は短い。死亡状況とともに、介護認定者が多くなると健康寿命に影響がある。

(会長)

新型コロナウイルス感染症が拡大しているが、日常の体調管理、健康管理を積極的に進めて定着しつつあるが、一方で病院に行きにくい状況がある。新型コロナウイルス感染症によって、重点項目や参考資料にある取り組みに何か影響はあるか。

(保健所長)

新型コロナウイルス感染症の拡大で検診自体を一時見合わせていたことにより、目標に掲げている検診の受診率や実施に伴い指導している部分が中断せざるを得なかったことに大きな影響が出ている。一通り収まってきたところで、検診や様々な指導を再開したところだが、また、流行が広がりつつある。現在、国の方から検診を見合わせることまでは示されていないが、健康づくりに直接影響が及んでいる。地域の皆さんが医療機関の受診を控えているということで、医療機関の方からもそういう話は聞いている。必要な受診はしっかり行っていかないと、コロナ以外の自分の病気や体調を崩したりするので、そういうことがないように啓発している。

また、高齢者の部署とも連携して、フレイルという話があったが、家に閉じこもって人にも会わない、ご飯もあまり食べられないということで、むしろコロナ対策がフレイルのリスクファクターになってしまう。もちろん、感染症予防は重要だが、適切に予防しながらフレイル予防に力を入れていくようにPRしているところである。

(2) その他

意見なし